

# 革新的新構造材料等技術開発

(経済産業省産業技術環境局研究開発課)

平成27年度予算 42.6億円

## 事業の課題

- 本事業は、エネルギー使用量及びCO<sub>2</sub>排出削減を図るため、その効果が大きい自動車等の輸送機器の抜本的な軽量化に繋がる技術開発等を行うもの。
- 事業期間が10年間程度と比較的長いため、ステージゲート方式※を採用しているが、各ステージ毎に、ニーズや情勢の変化を踏まえて適切に事業内容を見直す方策が課題。

※ステージゲート方式:プロジェクト全体を複数のステージに分け、次のステージに移行するときに評価を実施し、プロジェクトを見直していく方式。

## 改善内容

- 本事業に複数回(3、5、7年目)のステージゲートを設け、各ステージゲート到達毎に、事業の進捗や費用対効果を定量的に評価するのみならず、ニーズや情勢の変化も踏まえた点検を行い、
- それを踏まえて、成果の出ていない事業や民間企業に委ねるべき事業については補助事業化、事業終了を含めた支援のあり方や実施体制の見直しを実施するとともに、継続事業については最新の材料戦略を反映させた定量的な個別目標の再設定を行う方針とした。

## 選定理由

各ステージゲート毎に、ニーズや情勢の変化を踏まえた点検を実施し、事業存続の可否も含めた事業内容の見直しを行うことで、ニーズ等が変化したにも関わらず、事業が漫然と継続又は肥大化することを防止するPDCAサイクルとしている点で、創意工夫が認められるとともに、事業期間が長期にわたる他の事業でも参考となる汎用性が認められる。